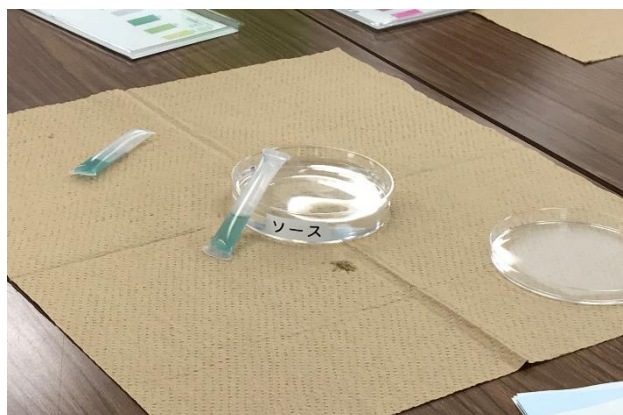


洛西浄化センター実習・見学

平成29年7月7日(金)に、第1学年4,5組が洛西浄化センターの実習・見学に行きました。実際に、水質検査の体験や施設内の見学をさせていただき、生活廃水などが浄化されるまでの過程を学びました。



ソースやカレーが廃水の水質に与える影響について、パックテストを用いて検査する体験をさせていただきました。

〈生徒の感想〉

- ・ 少しの調味料で、あんなに水が汚れるということに驚きました。
- ・ 食べ残しのないように食べることを心がけ、そのまま流すことがないように気をつけようと思いました。



見学に先立ち、2名の若手職員の方から、施設の概要や地域の下水处理について講義いただきました。理系の仕事のお話も聞くことができ、進路を考えるうえでの参考になりました。



処理施設の仕組みを教えてくださいました。地下15mからスタートし、水が徐々に浄化されていく過程を、実際に見学しながら学ぶことができました。

下水の浄化の過程では、機械のみではなく、微生物を用いた浄化処理をされています。その仕組みも学び、微生物も実際に顕微鏡で見せていただきました。



〈生徒の感想〉

- みるみる水が透明になり、においがなくなっていく、浄化処理のすごさを改めて感じました。
- 電気を使わずに水路を蛇行させて、壁にぶつけることで水を混ぜたり、微生物をつかって浄化したいと、自然に優しい方法で処理されていることをはじめて知りました。





水道管の見学や、浄化処理の際に出てくる汚泥の再利用についても学びました。

〈生徒の感想〉

- 下水処理の中で出てきた下水汚泥は固形燃料としてエネルギー源になっていて、そのエネルギーで発電をしているということが印象的でした。
- これまで処分していた汚泥を固形燃料にすることで 5,000t もの CO₂ を削減できることに驚きました。

